

**「中央アジア＋日本」対話・第９回外相会合
外相共同声明 骨子**

(前文)

- ・開催日・場所、出席者等、相互の協力の現状と展望及び地域・国際情勢につき議論

(総論)

- ・外交関係樹立３０周年、日本と中央アジア諸国との関係発展を確認

(日本と中央アジアの協力)

- ・中央アジアの自由で開かれた持続可能な発展の達成のため、「人への投資」と「成長の質」に重点をおいた新たな成長モデルに沿った協力を確立
- ・脱炭素及びグリーン成長に向けた実務的協力の強化で一致
- ・特定技能制度や技能実習制度等を通じて、中央アジアの人材が日本と中央アジアの更なる架け橋となることへの関心を表明
- ・「カスピ海横断国際輸送ルート」に関する日本の官民調査団調査結果に対する関心を表明

(従来からの不安定化リスクへの対処)

- ・アフガニスタンを含む地域全体の安定化に資する、越境犯罪への対処、国境管理・越境協力、麻薬対策の能力強化、テロ・過激主義の予防、中央アジア域内における能力構築支援及び域内の社会経済インフラの改善努力を強化する重要性で一致
- ・アフガニスタンの民族集団、少数者、女子の人権状況の改善を含むアフガニスタンの人権人道状況について意見交換し、女子高等教育の停止等への懸念を共有し、安全で、安定した、平和なアフガニスタンの発展を支持

(地域・国際情勢)

- ・法の支配に基づく自由で開かれた国際秩序を維持・強化するパートナーとしての相互協力の重要性を確認
- ・国連憲章やその他の国際法の諸原則（全ての国の独立、主権及び領土一体性の尊重、武力による威嚇又は武力の行使の禁止、紛争の平和的解決の原則の堅持）への継続的なコミットメントを表明
- ・ＮＰＴの維持・強化の重要性に留意し、核軍縮・不拡散に引き続き共に取り組んでいくことで一致
- ・食料、エネルギー及び物流の安全保障を確保することの重要性で一致し、経済安全保障における連携及び協力強化と透明かつ公正な開発金融の重要性を確認
- ・国連安保理決議に従った北朝鮮の完全な非核化へのコミットメントを再確認し、拉致問題を含む国際社会が懸念する人道的問題の解決の重要性を強調

(対話の発展)

- ・議会間交流等、各種分野での交流進展を歓迎

(次回議長)

- ・カザフスタンの議長国就任の意向を歓迎